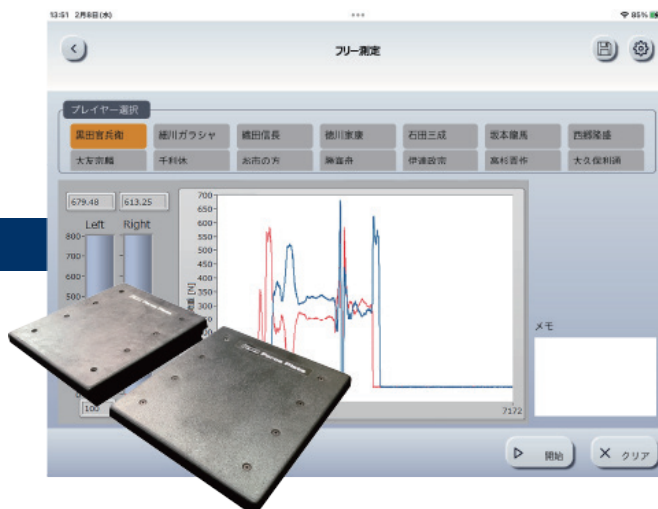




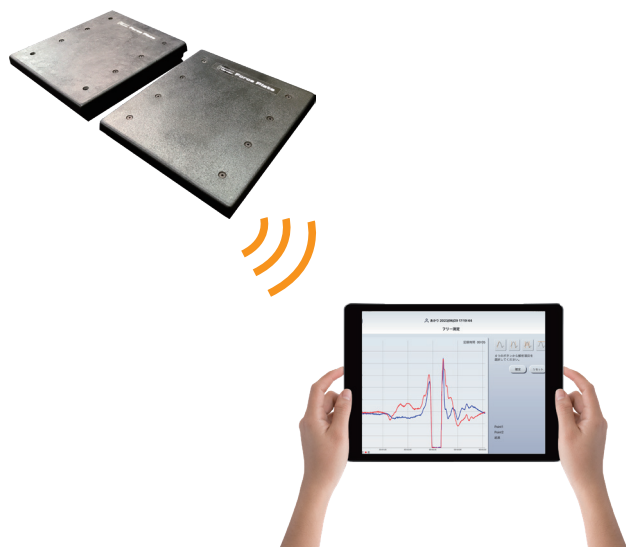
BPAT Force

ビーパット・フォース

床反力を
カンタン測定



1 軸フォースセンサー+iPad で床反力測定



BPAT Force（ビーパット・フォース）では、1 軸フォースセンサー 2 台と iPad で簡単に鉛直方向の床反力を測定することができます。

トレーニング時にスクワットやデッドリフトの評価をしたり、リハビリ時にドロップジャンプの評価をしたりと、幅広い用途でお使いいただけます。

また、2 台のフォースセンサーを使うことで、床反力の左右差を見ることが可能です。

力の発揮のモニターに



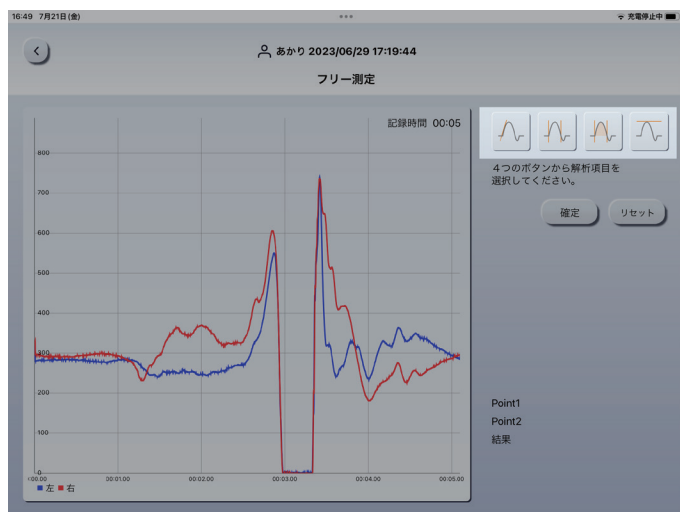
通常のバーベルなどを使ったトレーニングでは、重量や回数のみが指標になりがちです。ですが、「どのくらい素早く挙げられるか」といった力の発揮の様子も重要な要素の一つと言えます。床反力からそれを確認することで、試技に制限をかけることなく、全身での力の発揮の様子をモニターすることが可能です。

動作中のバランス確認に







スクワットなどは、ただ指定の回数をこなすことが多いのが実情です。ですが、スクワットのような単純な動作こそ、バランスよく行うことが重要です。ひいては、ゴルフや野球のスイングの精度にもつながります。BPAT Force は、左右それぞれ独立のプレートなので、動作中のバランスを確認することができます。

測定したデータからさらに計算を



BPAT Force では、単に床反力を測定してグラフ表示するだけでなく、そのグラフを操作することによって、所望の値を計算することが可能です。

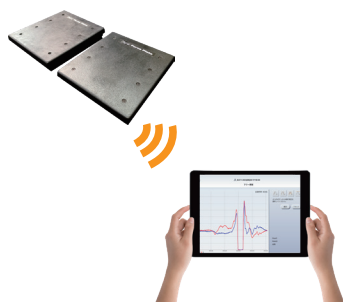
-  RFD (Rate of Force Development)
任意の時間にどれだけ力が上昇したかを計算します。
-  時間間隔
任意の 2 点の時間間隔を計算します。
-  力積
任意の区間の力積 (力の総和) を計算します。
-  ピーク値
指定した点の値を計算します。

コンパクトサイズ



測定したい選手を予め登録しておくことで、測定する際は、その選手をタップして選択するだけで簡単に測定が開始できます。

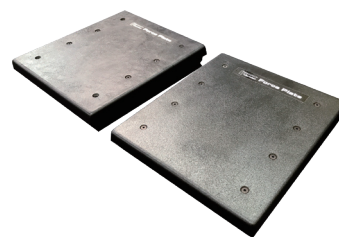
Bluetooth 接続で自由配置



インターフェイスボックスにフォースセンサーのケーブル 2 本を指し、電源を入れればすぐに測定が可能です。

インターフェイスボックスと iPad は Bluetooth 接続なので、ケーブルなどにより、測定場所が限定されることがありません。

左右独立の測定



2 台のフォースセンサーで、左右独立して測定が可能なので、ケガの要因になりやすい、左右のアンバランスなどを一目で確認することが可能です。

仕様

【アプリケーション】

対応言語：日本語
対応 OS：iPad OS 15.5 以上
対応機種：上記 OS 対応機種

【1 軸フォースセンサー】

測定レンジ：-850N ~ 3500N (1 台)
分解能：1.2N
寸法：280 x 320 x 50 mm (1 台)
電源：DC5V

※ 本製品は、診断および医療行為にはご利用いただけません。

※ 本製品を用いて取得したあらゆる個人情報の取り扱いに関しては、当社としては一切関知しませんので、お客様にて適切にお取り扱いください。

料金

【アプリケーション】

★ 2 週間の無料トライアルあり
月間契約：¥ 2,980/ 月 ※オンラインショップ限定
年間契約：¥ 29,800/ 年

【専用ハードウェア】

・ 1 軸フォースセンサー x 2 台
・ インターフェイスボックス
¥ 385,000(税込)

契約期間中の解約につきましては、すでに訂済している料金の返金はありませんのでご注意ください。

契約解除後 1 年を過ぎますと、再度契約した場合も以前のデータはご利用いただけませんのでご注意ください。

株式会社スポーツセンシング

〒815-0035
福岡県福岡市南区向野 2-2-1 コルソ大橋 301

☎ 092-408-1203 ☎ 092-510-7336

✉ support@sports-sensing.com

🏠 sports-sensing.com



SNS で情報発信中。

📘 sports.sensing

🐦 @Sports_Sensing

📺 @Sports-sensing

📷 sports_sensing

📱 sports_sensing

お買い求めはオンラインショップで。

<https://shop.sports-sensing.com/>

